

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度GOSATプロジェクト観測立案等支援業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月29日
	提案書等不切	平成31年3月11日
	開札	平成31年3月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度地理情報システムサイトライセンスの提供及び運用支援業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パスコ	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月8日
	提案書等不切	平成31年3月1日
	開札	平成31年3月6日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度化学物質環境リスク初期評価補助業務	
契約締結日	令和1年5月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年4月19日
	提案書等〆切	令和1年5月17日
	開札	令和1年5月24日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
に、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度微生物系統保存施設における微生物保存株の保存・分譲業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月17日
	提案書等不切	平成31年2月7日
	開札	平成31年2月14日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度複数の気候モデルの結果を用いた将来の太陽光及び風力発電の出力変化比較実験支援業務	
契約締結日	令和1年8月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	みずほ情報総研(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年7月2日
	提案書等〆切	令和1年7月22日
	開札	令和1年8月6日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度超微量農薬濃度分析業務	
契約締結日	令和1年9月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	平成理研(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年8月7日
	提案書等〆切	令和1年8月29日
	開札	令和1年9月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度GOSATデータ処理運用施設運転及び管理業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日鉄ソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月29日
	提案書等〆切	平成31年3月11日
	開札	平成31年3月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度シベリアにおけるタワーを用いた温室効果気体観測システムの維持・管理業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月8日
	提案書等〆切	平成31年3月1日
	開札	平成31年3月8日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度環境リスク研究棟液体クロマトグラフ質量分析計及びガスクロマトグラフ質量分析計運転維持管理及び研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月25日
	提案書等〆切	平成31年2月14日
	開札	平成31年2月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度大気中及び発生源の粒子試料の採取・分析に係る実験補助員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月25日
	提案書等不切	平成31年2月14日
	開札	平成31年2月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度PM2.5等大気汚染物質の数値シミュレーションに係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月25日
	提案書等〆切	平成31年2月14日
	開札	平成31年2月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	12	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度曝露媒体試料中製品由来化学物質の溶出試験及び分析業務の管理支援要員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月30日
	提案書等〆切	平成31年2月22日
	開札	平成31年2月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	13	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度植物の栽培と生理・生化学的分析に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月30日
	提案書等〆切	平成31年2月22日
	開札	平成31年2月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	14	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度森林生態系炭素収支モニタリングに係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インテック	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月30日
	提案書等〆切	平成31年2月22日
	開札	平成31年2月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	15	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度廃棄物及び放射性物質汚染廃棄物等の熱処理に関する実験及び測定業務等に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月6日
	提案書等〆切	平成31年2月26日
	開札	平成31年3月5日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度化審法に基づく有害性評価に係る支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月6日
	提案書等〆切	平成31年2月26日
	開札	平成31年3月5日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	17	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度GOSAT/GOSAT-2搭載センサのデータ処理手法改良検討に係る衛星データ処理ツール設計支援、及び研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)デジタル	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月1日
	提案書等不切	平成31年2月21日
	開札	平成31年3月1日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	18	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度衛星観測データの図示化、統計解析、検証解析の研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月12日
	提案書等〆切	平成31年3月4日
	開札	平成31年3月8日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	19	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度衛星センサー分光パラメータ評価実験システム運転管理に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月12日
	提案書等〆切	平成31年3月4日
	開札	平成31年3月8日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	20	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度国立環境研究所イントラネット業務システム開発要員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)プランナーマネジメント	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月12日
	提案書等〆切	平成31年3月4日
	開札	平成31年3月8日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	21	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	会計システムサポート業務等に係る作業要員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	関東情報サービス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月12日
	提案書等〆切	平成31年3月4日
	開札	平成31年3月8日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	22	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立環境研究所刊行物「環境儀」第74号～第77号の作成	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(有)サイテック・コミュニケーションズ	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月31日
	提案書等不切	平成31年2月20日
	開札	平成31年2月25日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	23	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度国立研究開発法人国立環境研究所各種損害保険(除く財産保険)	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月30日
	提案書等不切	平成31年2月21日
	開札	平成31年2月28日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	24	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度子どもの健康と環境に関する全国調査対象者向け普通傷害保険及び賠償責任保険	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月30日
	提案書等〆切	平成31年2月21日
	開札	平成31年2月28日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	25	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度福島支部における高圧ガス調達	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月1日
	提案書等不切	平成31年2月27日
	開札	平成31年2月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	26	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度ガソリン等に係る調達について	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	関彰商事(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年3月1日
	提案書等不切	平成31年3月22日
	開札	平成31年3月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	27	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度A型インフルエンザウイルス検出試薬キット	
契約締結日	令和1年5月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	中山商事(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年4月23日
	提案書等〆切	令和1年5月21日
	開札	令和1年5月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	28	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度日本の資源輸入が誘引する生物多様性への影響評価のための地理情報データ整備業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)バスコ	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月8日
	提案書等〆切	平成31年3月1日
	開札	平成31年3月6日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	29	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度くらしアシストシステムに関する運用支援及び調査業務	
契約締結日	平成31年4月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	NECソリューションズイノベータ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年3月26日
	提案書等〆切	平成31年4月15日
	開札	平成31年4月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	30	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度東京湾における環境の変化と底棲魚介類群集の動向に関するモニタリング調査補助業務	
契約締結日	令和1年5月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本エヌ・ユー・エス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年4月15日
	提案書等〆切	令和1年5月7日
	開札	令和1年5月14日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	31	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度大気境界層内の風向風速観測業務	
契約締結日	令和1年6月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本気象(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年5月29日
	提案書等〆切	令和1年6月20日
	開札	令和1年6月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	32	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度福島県浜通り河川流域における放射性セシウム動態計測業務	
契約締結日	令和1年7月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	応用地質(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年6月3日
	提案書等〆切	令和1年6月24日
	開札	令和1年7月1日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	33	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度A-PLAT及びAP-PLATの情報コンテンツ作成支援業務	
契約締結日	令和1年7月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	みずほ情報総研(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年6月18日
	提案書等〆切	令和1年7月8日
	開札	令和1年7月17日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えながら、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	34	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度4.7テスラMRI液体ヘリウム、窒素充填保守業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)センダガス	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月26日
	提案書等〆切	平成31年3月13日
	開札	平成31年3月18日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	35	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度野生動物試料の凍結保存作業及び検疫作業に関連する派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インテック	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月25日
	提案書等 × 切	平成31年2月14日
	開札	平成31年2月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	36	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度化学物質管理区域に関する管理支援派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月25日
	提案書等 × 切	平成31年2月14日
	開札	平成31年2月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	37	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」における生体試料中化学物質測定に係る実験補助員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月30日
	提案書等 × 切	平成31年2月22日
	開札	平成31年2月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	38	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度大気シミュレーション研究に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)つくば電気通信	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年1月30日
	提案書等 × 切	平成31年2月22日
	開札	平成31年2月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	39	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度化審法に係る委員会資料管理支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)つくば電気通信	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月6日
	提案書等 × 切	平成31年2月26日
	開札	平成31年3月5日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	40	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度水産動植物登録基準設定文献調査及び生態リスク評価に係る委員会運営支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)リクルートスタッフィング	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月6日
	提案書等 × 切	平成31年2月26日
	開札	平成31年3月5日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	41	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度放射性物質測定に係る技術者派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月1日
	提案書等 × 切	平成31年2月21日
	開札	平成31年3月1日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	42	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度GOSAT及びGOSAT-2プロジェクトの検証業務の事務補助員派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)プランナーマネジメント	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月12日
	提案書等 × 切	平成31年3月4日
	開札	平成31年3月8日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	43	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成31年度放射性物質汚染廃棄物の湿式資源化処理及び資源化等の性状評価に関する実験及び測定業務等に係る研究支援協力派遣業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	アドバンテック(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	入札公告 平成30年11月29日
	提案書等〆切	提案書等〆切 平成30年12月20日
	開札	開札 平成30年12月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)に係る事務補助派遣業務	
契約締結日	令和1年9月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)プランナーマネジメント	
入札経緯及び結果	入札公告	入札公告 平成30年11月29日
	提案書等 〆 切	提案書等 〆 切 平成30年12月20日
	開札	開札 平成30年12月27日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	45	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	子どもの健康と環境に関する全国調査にかかるコールセンター業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ALSOKあんしんケアサポート(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月8日
	提案書等 × 切	平成31年3月1日
	開札	平成31年3月6日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	46	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和元年度決算実務支援業務	
契約締結日	令和1年9月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	寺澤良雄公認会計士事務所	
入札経緯及び結果	入札公告	令和1年8月1日
	提案書等 × 切	令和1年8月28日
	開札	令和1年9月4日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	47	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	平成31年度国立環境研究所最高情報セキュリティ責任者(CISO)等に対する支援・助言等業務	
契約締結日	平成31年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ラック	
入札経緯及び結果	入札公告	平成31年2月12日
	提案書等 × 切	平成31年3月4日
	開札	—
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	48	
入 札 及 び 契 約 方 式	企画競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	平成31年度国立環境研究所情報化統括責任者(CIO)等に対する支援・助言等業務	
契 約 締 結 日	平成31年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	(特非)ITプロ技術者機構	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入 札 告 告	平成31年2月12日
	提 案 書 等 〆 切	平成31年3月4日
	開 札	—
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組むにつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りを収集する必要がある。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参考見積りの収集に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘、古米 弘明(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。